

校長様より

令和5年11月17日(金)

岸和田市立北中学校 松下 孝徳

少し前まで気温が連続真夏日更新のニュースが紙面で踊り、  
いつまで30℃超すのか、と、この暑さに辟易してました。一遍10月  
後半から少し穏やかな気温がぶり返して、ようやく秋らしくなるのかと  
思っていたのも束の間、一気に最低気温が10℃を下回り、最高気温  
も20℃に到達しない日に突入しました。この寒暖差でインフルエンザ  
コロナウイルスのダブル攻撃に加え、寒暖差アレルギー、咳が多く出る風  
邪などが蔓延しています。人間の体は様々な気候に慣れるように  
できています。しかし、こんな急激な気温の変化に慣れてるのは至難の  
技です。年々、春と秋が短くなっていくのを感じます。過剰にやす  
い季節が減っていき、人間の体ははたしてうまく慣れ得るものなの  
かと不安に思っています。すね。

今日はいくつかのトピックを紹介します。

※集会の私の話の中で...

□ あるユーチューバーの動画の中で、感銘を受けたい発言があり  
ました。「真に平和を求めざるは、その国が行なっていることに目を向ける  
ことだ。戦争を止めるためには、その戦争に注意関心を持つことだ。人  
間一人ひとりでやることは、ほんのりけんど、知る」ことを増やすことにより、戦争を  
抑止できる可能性に繋がるとのべ、  
「今世界では多くの罪の無い人々

が日々殺害されています。皆さん一度、その現実を知って下さい。調べてみて下さい。それが我々日本人に住む人間としてできる平和の第一歩だと思います。』

※生徒会役員、専門委員会任命式にて……

後期役員、専門委員会の任命式を行いました。今回、後期生徒会にたくさんの立候補がありました。それは前期生徒会が非常に熱心に様々な活動を行ってくれおかげです。学校が良くなっているのは生徒会活動にかかっています。役としての仕事、リーダーとしての仕事、よろしくお願いいたしますね。

※SDGsの取り組みについて……

今成中学校ではSDGsの取り組みを様々な角度から行っています。これは本年度の給食のストロー廃止と受けにものです。まずSDGsとは何か、そして私たちにできることは何かと模索し、生徒会やボランティアの人とともに多くの取り組みを行いました。NIEと連携し、SDGs調べ新聞、生徒各自の思いを集めて行動宣言アートエテロの取り組みに参加し、古着を世界に送り、取り組み(服のカフプロジェクト)、ペットボトルキャップを回収し、大まなアートにし、最終的にエマフに寄付し、ワラチンに変えます。ペットボトルキャップアート)多くの取り組みが生徒の自己有用感へとつながりました。

残り職場体験学習、進路指導、合唱コンクール(3年)はついで

12月号に載せますね。どんどん参ります。皆様ご自愛下さい。